

(別添7)

事業所名 グループホームあじさい

## 2 目標達成計画

作成日: 令和2年1月3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20.21. 23.24. 25.36. 38.45. 52.53	●利用者に寄り添った支援 利用者同士の会話ができる様にテーブル席の配置をしているが、介護者が寄り添うことで会話の機会も増える	利用者1人1人の思いをくみ取り本人のペースで生活してもらう	・ホールテーブル席の工夫 ・利用者同士の会話の時間を大切にする ・季節が感じられるように自宅で咲いた花を活けたり壁画の作成も季節にちなんだものにする	12ヶ月
2	21.25. 36.38. 39.43. 48.55	●日々の生活支援 出来ることを続けてもらっているが、利用者の偏りが見られる。整容等も含め本人のできていることを職員が再確認し利用者自身の自信につなげる	利用者1人1人が現在できていることを継続できる支援をする	・排泄パターンの把握をし、トイレでの排泄を継続してもらう ・洗濯物を畳むなど、日々の役割を持ってもらう	12ヶ月
3	38.40. 41.42	●食事を楽しむことへの支援 1日3回の食事が楽しんで食せるように季節の食材や郷土料理を献立に取り入れる。	楽しく食事ができる工夫をする	・食事前の口腔体操や歌レク ・天候の良い日には外でおやつを楽しんでもらう ・食事提供では季節を感じられる献立を工夫する	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。